

# 双葉西小だより

令和6年 4月17日 文責 校長



## 新任式

年度も変わり、新任の職員もすがすがしく新鮮な気持ちでおります。今後、双葉西小学校の職務に励みたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

4月8日（月）、R5年度末人事異動により10名の新任職員が着任しました。児童を代表した新児童会長の温かい歓迎の言葉が、新任職員の益々の意欲を掻き立てるとともに、改めて責任を痛感しました。



## 始業式

新任式後、続けてR6年度1学期始業式が行われました。それぞれ新学年に進級した児童は、新たな目標を持ち登校してきました。校長からは全校児童に、いろいろな

ことにチャレンジして「ど力のつぼ」に努力をためていこうという話がありました（次ページ掲載）。

また、職員発表では児童の新年度への期待が、担任の先生の発表ごとにかかる歓声に表れていました。

4月5日（月）「ザ・双葉西小学校2024」がクランクイン。3月修了式のクランクアップではハッピーエンドとなるよう、児童291名、教職員34名の全員で高みを目指したいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、今後とも変わらぬ御支援をお願い致します。



## 入学式

4月5日（金）、入学式が行われました。新入生は担任の先生の呼名にしっかりと返事ができ、落ち着いた態度で式に臨むことができました。新入生は「いのちをまもる」「ひとりできる」「なかよくできる」という3つの鍵でドアをくぐり、49名が双葉西小学校の仲間入りをしました。新1年生もお兄さん、お姉さんと一緒に元気に登校してほしいと思います。



## R6 双葉西小学校教職員

校長	小宮山 昇	教頭	武田 真弓
教務主任	清水 仁	教務担当	高瀬 純子 4/26まで
1年1組	海和 陽子	教務担当	佐々木早紀 4/30より
1年2組	向山 百華	外国語専科	堀田 万里
2年1組	小俣真由美	教科専科	小池 高弘
2年2組	真坂 侑里	養護教諭	信田みのり
3年1組	足達 亮祐	事務主査	三森かおる
3年2組	清水英理華	学校司書	平山亜希子
4年1組	市川 智大	学校教育支援員	中村恵美子
4年2組	辻 祥実	学校教育支援員	小野 彩
5年1組	小澤 哲也	学校教育支援員	鈴木 克典
5年2組	中島 友紀	学力向上支援スタッフ	猪股 五月
6年1組	中込 景子	学力向上支援スタッフ	水本みさ子
6年2組	老川 英汰	外国語指導助手	レニア・ヒメネス
ふたば	富山 仁美	CS地域コーディネーター	山本真由美
みどり1	永田佐季子	庁 務 員	中田喜代次
みどり2	窪田由香里	庁 務 員	永田 務

## どかのつぼ

「お母さん、どかのつぼのはなし、またして。」「ウンいいよ。こんどはなあに。」「さかあがり。」  
「あらあらまだいっぱいになっていなかったのね。ずいぶん大きいねえ。」といいながら、お母さんはいすをひいて、わたしのまえにすわりました。そして、もうなん回もしてくれた、どかのつぼのはなしをまたゆっくりとはじめました。それはこんなはなしです。

人がなにかはじめようとか、いままでできなかったことをやろうと思ったとき、かみさまからどかのつぼをもらいます。そのつぼは、いろいろな大きさがあって、人によって、ときには大きいのやら小さいのやらいろいろあります。そしてそのつぼは、その人の目には見えないのです。でも、その人がつぼの中にいっしょうけんめい「どか」をいれていくと、それがすこしずつたまっていつか「どか」があふれるとき、つぼの大きさがわかる、というのです。だからやすまずにつぼの中にどかを入れていけば、いつか、かならずできるときがくるのです。

わたしは、このはなしが大好きです。ようちえんのときはじめてお母さんからききました。そのときは、よこばしごのれんしゅうをしているときでした。それから、りん車や、てつぼうのまえまわり、とびばこ、竹うま。なんでもがんばってやっているとき、お母さんにたのんで、このおはなしをもらいます。くじけそうになったときでも、このはなしをきいていると、心の中に大きなつぼが見えてくるような気がします。そして、わたしの「どか」がもうすこしであふれそうに見えるのです。だから、またがんばる気もちになれます。お母さんのいうとおり、こんどのさかあがりのつぼは、ずいぶん大きいみたいです。さかあがりをはじめてから、もう二回もこのはなしを、してもらいました。でも、こんどこそ、あとすこしで、あふれそうな気がします。だから、あしたからもがんばろうとおもいます。

お母さんは、「つぼが大きいと、とてもたいへんだけど、中みがいっぱいあるから、あなたのためになるのよ。」といってくれるけど、こんどかみさまにもらうときは、もうすこし小さいつぼがいいなあとおもいます。

出展：『教室で読み聞かせ：子どもの作文珠玉集①子どもを変えた”親の一言”作文25選』  
東京子ども教育センター教室編（明治図書）